津山小学校校歌案試聴状況

1 試聴期間

令和4年11月16日～11月28日

※試聴会場設置は以下のとおり。

- ①津山老人福祉センター1階健康相談室
 - 11月22日(火) 午後4時30分～午後6時30分
 - 11月27日(日) 午後1時00分～午後3時00分
- ②津山公民館1階老人講座室
 - 11月24日(木) 午後4時30分～午後6時30分
 - 11月27日(日) 午後3時30分～午後5時30分

2 試聴方法

- (1) 児童生徒・教職員は、学校で試聴
- (2) PTAは、各校ホームページ内PTAルームに音源を掲載し試聴
- (3) こども園保護者は、登園降園時に園で試聴又は試聴会場で試聴
- (4) 学校運営協議会委員、行政区長は試聴会場で試聴

※試聴会場での試聴者数

10人(11月22日:2人、11月24日:3人、11月27日:①3人、②2人)

3 試聴状況(意見等回収状況)

(1) 団体別

所属区分1	所属区分2	試聴者
柳津小学校	児童	54
	PTA(教職員含む。)	17
	学校運営協議会委員	1
横山小学校	児童	52
	PTA(教職員含む。)	7
	学校運営協議会委員	3
津山中学校	生徒	59
	PTA(教職員含む。)	8
	学校運営協議会委員	2
つやま杉の子こども園保護者会		8
行政区長		10
計		221

(2) 児童生徒数

区分	試聴者
児童・生徒	165
PTA、運営協議会、こども園保護者、区長	56
計	221

4 専門的な意見について

登米市内の教員で組織される登米市教育研究会小学校部会音楽研究部会の部会長2名に試聴していただき、編曲の可否を含め、ご意見をいただきました。

津山小学校校歌案 A案 試聴時感想まとめ(開校準備委員会委員所属団体分)

区分	感想
印象	明るい。元気。大らか。おだやか。朗らか。さわやか。親しみやすい。なじみやすい。にぎやか。やさしい。楽しい。力強い。面白い。
	歌いたくなる。(低学年でも)歌いやすい・覚えやすい。聞きやすい。
	小学生(子供)らしい。小学校の校歌らしい。小学校のイメージに合っている。昔からの校歌の感じ。津山中学校の校歌に似ている。
	津山小学校に合う。津山小学校の校歌に良い。笑顔あふれる学校だと感じさせる。笑顔や平和を大切にする内容が良い。
	元気が出た(出る)。力が湧いてくる。明日も頑張れる気になる。みんな明るく過ごせるようにと思える。
	歌詞・曲共に小学生らしさが感じられて良い。全学年が元気よく歌える。全学年が馴染める。
	笑顔あふれる学校だと感じさせる。笑顔や平和を大切にする内容が良い。
	心豊かに未来へのびのび大きく育っていくイメージ。北上川や津山杉のように育てほしいという思いが感じられた。
	子どもたちの元気な様子が伝わる・思い浮かぶ。子どもの明るさも表現している。子どもたちに日々歌ってほしいと願える曲。
	入学式で学校の楽しさを感じられ、1年生も馴染みやすい。卒業式に励ましてくれる感じがあり、さみしさを飛ばしてくれそう。
歌詞	「笑顔あふれる・こぼれる津山小学校」のところが良い。笑顔という言葉がたくさん入っていて良い。
	笑顔がたくさん入っている歌詞。「笑顔あふれる津山小学校」の歌詞は明るい校内生活を想像しながら歌える。
	「笑顔あふれる津山小学校」が強調されていて良い。「笑顔あふれる津山小学校」が作者の願いと捉えた。
	津山小学校が笑顔であってほしい思いが込められている。
	「津山杉のように」や「あの狗鷲のように」の部分が、目指す子ども像などが書かれていて良い。
	「朝日輝く」、「緑に揺れ」、「明るく元気に真直ぐに」、「未来」、「笑顔あふれる」や「笑顔こぼれる」のフレーズが良い。
	歌詞が希望あふれる内容で良い。「花さく」「幸せ」などのプラスの言葉が入っている。シンプルで気持ちが伝わる。
	応募の多かったフレーズが使用されている。(低学年でも)歌詞が覚えやすい・わかりやすい。
	学校の名前がフルネームで入っていて良い。学校の名前を何回も歌うのが良い
	津山の自然のこと(北上川・杉・狗鷲)が歌詞に入っていて良い。津山の良いところ、特徴が歌詞に表されていて良く分かる。
	津山のイメージが良く出ている。津山のシンボルがシンプルに入っていて覚えやすい。津山らしい歌詞構成・曲想が良い。
	自分では思い浮かばないことを書いている。津山のいいところがたくさん書いてある。
	津山と横山小学校児童、柳津小学校児童の良さが分かるような歌詞で良い。
	歌詞が明るい未来を想像させるようで良い。平和な歌
緑が豊かなことを伝えている歌詞で良い。ふるさとへの思いが感じられる。	
2番構成で良い。少し歌詞が短い感じがする。	
曲	あざやかな曲、音程・テンポ・リズムが良い、楽しくはずむ感じが良い。耳に残るメロディー・リズム。校歌らしいすてきな曲。
	「明るく元気に真直ぐに」のところが力強く良い。「小学校」の部分のリズムが良い。「津山小学校」の響きが良い。
	言葉が聞きやすい速さ。高音がきれい。小学生が歌いやすいメロディ。小学生にあったリズム。低学年でも楽しく歌える。
	出だしが花のよう。メジャーコードが多く、小学生が朝会や行事で歌いたいと思うと感じた。
静かな感じ。ゆっくりな感じ。テンポがゆるやか。落ち着いた感じ。高音が多く小学生には難しい。	

津山小学校校歌 A案 試聴時意見(まとめ)(開校準備委員会委員所属団体分)

※感想・意見の中で、「このようにした方が良い・してほしい」といった内容のものをまとめました。それ以外は、感想としてまとめています。

No.	意見
1	漢字が難しい。狗鷺は漢字ではなく、カタカナにした方が良い。
2	1・2回目の「笑顔あふれる」と3回目の「笑顔こぼれる」、せっかく良い言葉なので1・2・3回と変えて広がりを持てる表現にしてほしい。
3	校歌なので、「学び」、「心(豊かに、育むとか)」といった言葉を入れられないか。
4	B案の言葉も混ぜたらもっとかっこよくなりそう。歌詞にB案の地域性あふれる部分をさらに取り入れてほしい。
5	津山小学校というフレーズが少し長いと思った。小学校の名前を入れなくても良いと思う。「横山」と「柳津」の名前を入れてほしい。
6	早口になるところがあり、聞き取りにくいと思った。「ように」のところをそんなに速くなくてよいと思う。一部テンポに合っていないところがある気がした。
7	急に音程が上がったりすると、低学年が歌いにくいと思った。津山小学校の「がっ」の高さと、最後の音の高さが気になった。
8	最後の「笑顔こぼれる津山小学校」は上げなくてもいい。
9	伴奏は、左手の動きが難しい。和音で落ち着いた伴奏にした方が歌いやすく歌声も伸びやかに聞こえるのではないか。

津山小学校校歌 感想（A案）

※ 登米市教育研究会小学校部会音楽研究部会の部会長2名から、試聴の上、専門的な部分について意見をいただいたものです。

(1)	(2)
<p>○明朗快活でリズムに乗りやすい。 ○明るく元気、全体を通して「希望」「前進」などの雰囲気がとても感じられる。 ○覚えやすく歌いやすい感じに仕上がっている。</p> <p>●1番も2番も歌詞の2段目までのフレージングがちょっとつかみにくい感じがします。 「ターンタタン タターンタタン タターンタタン タンターン」 という同じリズムの繰り返しなので単調な感じが否めない。 歌詞の3段目と4段目がせきこむようなリズムになっているので、これを活かすならば1・2段目は四分音符などのあまり忙しくないリズムでまとめた方が、メリハリが付きやすいかもしれません。</p> <p>●最後の「笑顔こぼれる 津山小学校」のしょうがっこうーと伸ばす音程はオクターブ上（hi F）にしなくてもよいかと思います。（こどもだったらでにくいかもしれません。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・快活な曲調で覚えやすい旋律と思います。 ・伴奏のリズムも軽やかで、児童が乗りやすいと思いました。 ・出だしの歌詞が「朝日輝く 緑に揺れ」「平和歌う 幸せを」等、希望あふれる言葉で作られていて、明るく歌い出せる感じがします。 ・歌い方にもよるのかもしれませんが、「朝日輝く」「希望豊かに」の部分が歌った時に切れ切れになってしまいそうで、フレーズのまとめ方（ブレスの仕方）が難しいと思いました。 ・「ショウガッコウ」の部分の5度の跳躍音程が言葉のアクセントとも違っていて歌いにくいように感じます。 ・最後のF音は、普段歌うには出にくい音なので、直前のフレーズと同じ高さのF音で終わった方がよいように思いました。
<p>○：良いと思われる点 ●：改善できればなおよいと思われる点</p>	<p>校歌は学校のシンボルの一つと思いますので、子どもたちが、学校を誇りに思いながら代々歌っていける曲になると良いと思いました。</p>

津山小学校校歌案 B案 試聴時感想まとめ(開校準備委員会委員所属団体分)

区分	感想
印象	落ち着いている。大人っぽい。おだやか。おごそか。おとなしい。かっこいい。かるやか。感動的。心地良い。さわやか。
	静か。しっとり。せつない。なめらか。やさしい。ゆっくり。ゆったり。柔らかい。心が落ち着く。
	歌いやすい。歌ってみたい。覚えやすい。校歌らしい。聞きやすい。簡単で良い。難しい。
	これまでの校歌のイメージとは違う印象。新鮮な感じ。
	「水の恵よ 命の森よ」、「川は流れて 里を潤す」は、子どもたちが津山の自然の良さを思い浮かべながら歌える。
	低学年には難しいところがある。今の子どもたちであれば歌いこなせると思う。
	高学年向け。高学年は歌いやすい。すこし重みがある。中学校や高校の校歌のようなイメージ。
	式などの合唱は心に残ると感じる。卒業式等で歌われるイメージ。卒業式や入学式に合う。昨日を振り返るイメージ。
	新しい小学校に合う。津山という感じ、津山の良さ、魅力がたまっている(あふれている)。
	津山の自然のこと、どんな生徒になってほしいか入っていて良い。つよい子、まなぶ子、やさしい人がたくさんいる津山小学校をイメージする。
どちらも合わせると良い。もう少し明るくなるとより良い。	
歌詞	「イヌワシ見下ろし」、「杉の矢羽根が手を組むように」、「水の恵や命の森」のフレーズが良い。歌詞がかっこいい。難しい漢字がかっこいい。
	各番最後の行の頭文字が「つやま」になっていて良い。最後が各番で変わるところが良い。目指す子ども像が分かる歌詞で良い。
	メッセージ性がある。深く惹かれる。津山の象徴が書いてあり、心に響く。
	イヌワシ、翁倉山、矢羽根、杉、ウグイ、北上川、イナイリュウなど、津山の特徴、自然、魅力、天然記念物、歴史などがたくさん書いてあって良い。
	地域の地理、自然、歴史等の状況が良く書かれ、歌詞だけで津山がわかる。住民でも初めて聞く言葉があり、歌を通して地域を学ぶ感じ。
	命のことばや重要なことばを使っている。歌詞に命の重みが入っていて日頃から意識できそう。
	大人になっても忘れないでほしい歌詞。津山の風景が浮かぶ。郷土愛にあふれ、故郷を出ても校歌を思い出すと郷土の風景が思い出される。
	津山の自然の良さが伝わる。津山の様子、歴史を感じられる。歴史、伝統を引き継いでいく思いも感じられる。
難しい意味の言葉が多い。歌詞は低学年には難しい。子どもたちが歌詞を理解してくれればいい。	
津山の名所を、たくさん取り入れすぎている感じ。矢羽根は将来的にも工芸品として残るか疑問がある。横山のイメージが強い。	
曲	「つよい子 つやま 津山小」のリズムが素敵。曲調、音程、テンポ、リズムが良い。バラード調。洗練された曲。水のような透き通る曲調。
	メロディーが斬新。メロディがしっかりしている。メロディーラインなど難度が高い。
	子どもたちがおだやかな気持ちで歌うことのできるメロディー。子供の歌唱で聞いてみたい。
	中学生や高校生の合唱みたいでかっこいい。高学年と低学年の声が混じったときに良い校歌になりそう。マイナーコードが多く、卒業式では良い。
曲調は子どもが歌いやすいと思うかわからない。小学生にはもう少し明るくリズムミックスの方が歌いやすい。前奏が長い。もう少しメリハリがあると良い。	

津山小学校校歌 B案 試聴時意見(まとめ)(開校準備委員会委員所属団体分)

※感想・意見の中で、「このようにした方が良い・してほしい」といった内容のものをまとめました。それ以外は、感想としてまとめています。

No.	意見
1	イヌワシを漢字で狗鷲と書いてほしい。矢羽根は矢羽で良いのではないか。
2	「太古のロマン、イナイリュウ」のところが違うと思った。洗堰のところは、あまりなじみがなく、別の言葉が良いと思う。(豊里のイメージなので、流れ豊かとかに)
3	命の重みと命の森が違う言葉の方がいいと思う。
4	「つやま 津山小」の「つやま」がなくてもいいと思う。学校名を言うときに、「つやま」と繰り返さなくてもいいと思う。歌詞の最後は「津山小学校」と歌った方がより素敵なものになると思った。
5	難しい言葉が入っていたので、もう少しわかりやすい言葉にしてもいいと思う。
6	小学生が歌うには、静かでしっとりしているので、明るく元気なイメージの旋律があると、さらに広がりのある校歌になるのではないか。全体の音程を上げた方が小学生には歌いやすい。
7	曲はやわらかく美しいので、みんなで合唱できる歌等として編曲してはどうか。
8	子どもの歌声で聞いてみたい。

津山小学校校歌 感想 (B案)

※ 登米市教育研究会小学校部会音楽研究部会の部会長2名から、試聴の上、専門的な部分について意見をいただいたものです。

(1)	(2)
<p>○抒情的で和やかな雰囲気であり朗々と歌い上げられる楽曲に感じる。</p> <p>○自然豊かな風景が目の前に広がっていく感じでこちよい。</p> <p>●全体的に同じようなリズムとメロディーの流れで変化があまり感じられない。</p> <p>●歌詞の3段目が盛り上がりと考えられるがそのさびの部分が多少短くやや盛り上がり欠ける。 (音程をより高くしたメロディーを加え、フレーズを長くするなどの工夫があれば歌い上げ感が増すのではと感じますが、そのためには歌詞を追加するなどの負担も増えるかもしれません。)</p> <p>●ゆったりした中でも力強さが感じられるメロディーが部分的にあると楽曲の深まりが増す感じがします。</p> <p>●ES DUR (♭の臨時記号が3つつきます) 変ホ長調の楽譜を演奏できる伴奏者がなかなかいない場合も多いと思います。</p>	<p>・穏やかで柔らかい曲調が印象に残ると思いました。(これまでの校歌にはあまりない曲調と思います。)</p> <p>・前奏が叙情的な雰囲気で、出だしが歌いやすいと思いました。</p> <p>・似たような音型(刺繍音?)が続くので単調な感じがします。</p> <p>・歌詞の「つよい子」という言葉には、曲調が合っていないように思いました。</p> <p>・歌詞が短いためか、盛り上がる部分がないまま終わってしまうように思います。「校歌を歌った!」という感じがあまりしないのではないかと思います。)</p> <p>・3番の歌詞が違うということでしたので、2番の後に、Coda的に最後を盛り上げる部分を足してはどうでしょうか?</p> <p>・Es-durの曲としましたが、♭が多いと伴奏を弾く時にたいへんではないでしょうか?(ただ、この曲調はEs-durならではと思うので、調を変えることはできないと思いますが…。)</p>
<p>○: 良いと思われる点</p> <p>●: 改善できればなおよいと思われる点</p>	<p>校歌は学校のシンボルの一つだと思いますので、子どもたちが、学校を誇りに思いながら代々歌っていける曲になると良いと思いました。</p>

津山小学校の校歌の選定について（記入用紙）

津山小学校開校の校歌案については、11月28日までの期間で試聴いただき、たくさんの感想や意見をいただきありがとうございました。それらの意見等をもとに、両案の作成者の方々には、可能な範囲で修正等を行っていただきました。（全体のイメージや構成もあり、全ての意見等を反映させているものではありませんので御理解ください。）

修正した校歌の案について、再度、開校準備委員会委員の各所属団体の皆様に試聴いただき、どちらを津山小学校の校歌とするか意見をいただきますようお願いいたします。

なお、いただいた意見の集計結果を踏まえ、津山地域開校準備委員会で最終的に決定します。

【試聴方法】（前回の視聴方法と同じです。）

- ① P T A 会員の方＝各学校ホームページの P T A ルームを通じて試聴してください。
- ② こども園保護者＝小中学校にお子さんがいる方は P T A と同じ方法、それ以外の方は、登園・降園時等に園の職員の方に試聴希望の旨をお伝えいただき試聴いただくか、下記③の会場で試聴いただくことができます。
- ③ 学校運営協議会委員・行政区長＝下記の会場・日程で試聴いただくことができます。

会場	日程
津山老人福祉センター 1階健康相談室 (津山総合支所隣)	令和4年 月 日 () 午後 時 分～午後 時 分 令和4年 月 日 () 午後 時 分～午後 時 分
津山公民館 1階老人講座室	令和4年 月 日 () 午後 時 分～午後 時 分 令和4年 月 日 () 午後 時 分～午後 時 分

※ 上記時間内であれば、いつお越しいただいても試聴ができます。また、事前の申し込み等は不要ですので、直接会場にお越しください。（視聴時間は、2案合せて5分程度です。）

【本用紙提出方法】

P T A、学校運営協議会の方は各学校に、こども園保護者の方はこども園に、行政区長の方は津山総合支所市民課（地域振興係）に、**令和5年1月10日（火）まで提出**してください。

なお、試聴方法③の会場にも本用紙は据え付けており、同会場で提出いただくこともできます。

～ ～ ～ ～ ～ 記入欄 ～ ～ ～ ～ ～

※ 試聴後に記入してください。（歌詞は裏面にあります。）

※ 提出は1人1枚とします。（複数の団体に所属する方は、いずれか1つの団体に提出してください。）

回答者区分 (該当するものを○で囲んでください。複数ある場合は該当するもの全てに○をしてください。)	柳津小学校 P T A 横山小学校 P T A 津山中学校 P T A 柳津小学校学校運営協議会 横山小学校学校運営協議会 津山中学校学校運営協議会 つやま杉の子こども園保護者会 行政区長
氏 名 (重複等確認のため記入をお願いします。)	

A案とB案で、校歌にしたいと思う方を○で囲んでください。

A案 / B案

(理由 : _____)